

1人でも多くの命を救う

～防災とともに生きる～

上作延小学校5年2組

メンバー

※小河潤也 井出隼太 渡邊葵 光澤直輝 武内瑠海
船越栞奈 松井玲未

自然災害について

自然災害は最悪死に至る可能性があります

またその災害を起こすことを防ぐことは難しいです

しかし対策をすれば命は救われます

皆さんで防災について意識を持ってください

約 130 人に行ったアンケート調査です

防災について意識を持っているか；約 73%

ハザードマップを見たことあるか；約 90%

伝言ダイヤル 171 を知っているか；76%

防災バックを用意しているか；約 62%

不安な災害；1位地震 2位土砂災害 3位風水害

給水車がとまる場所を知っているか；27%

アンケート調査で答えた方の知りたいこと

アレルギーや病気への対応；別の場所で処置をします

暑さ寒さ対策；ブランケットなどを持ってきたり作ったりします

怪我の処置の仕方；止血をしたり新聞紙を巻きます

コロナ対策；1つ1つ家庭に仕切りを置きます

避難指示がでたら基本避難しますが場合によってはその場にいます



写真提供：【東北地方整備局 震災伝承館】
「<https://infra-archive311.jp/>」

地震について

左の写真は2011年に起きた東日本大震災の写真です。地震は防ぐことはできません。でも自分の命を守る事はできます。なので皆で助け合って地震から身を守りましょう。

地震のとき必要なものなど

服装

ヘルメット・帽子

軍手・底が厚めのスニーカー

長袖・長ズボン

リュックの中身

保存食・飲料水

防寒グッズ

ガムテープ

ラジオ・お金(持てるだけ持つ)

用意していない家庭は、用意して地震の対策をしてください。

水害

水害には様々な種類があります 例としては、洪水や高潮、津波、内水等があります。なので、対策の仕方について書いています。

まず、はじめにハザードマップに目を通してみてください。

川から遠い地域でも内水の可能性はあります。

水害のときはとにかく高いところに避難しましょう。

また、水害は長くても2日間で家に戻れるのですぐ避難しましょう。

多かった質問

Q.避難所にペットは連れて
いっていいのか

答；連れて行っていい（ゲ
ージに入れて連れていく）

Q.警戒レベル何で避難か

答；警戒レベル4（避難指示）



1945年～2012年に日本で
起きた大地震の数(震度5以上)

13回

1年に起きた確率

約20%

最後に

私達は一人でも多くの命を救うために何ができるかについて考えました。災害はいつ起きるかわかりません。しかし万全の対策をしていれば命はすくわれます。ともに防災について関心を持ち災害での死者0をめざしましょう。

上作延小学校5年2組
防災パンフレットグループ

令和4年3月